

# 広島大学校友会理事会，幹事会合同会議 議事要録

日 時 平成29年2月1日(水) 16:30~17:00  
場 所 広島大学 東千田キャンパス 東千田未来創生センター303講義室  
出席者 越智会長，原田顧問(兼)副会長，浅原顧問，土肥副会長，佐々木副会長，野中副会長，竹林監事，  
前川常任理事，桂常任理事，前延理事，中村理事，間田理事，松村(誠)理事，小澤理事，  
石通理事，松尾理事，尾形理事，秋野理事，松浦理事，大高幹事，鈴木幹事，相原理事，坂下幹事，  
畑尾幹事  
(陪席者) 大淵財務・総務部長，河村学長室長，山下GL，中井総務副GL，多賀主査，中村主査，西原

## (議 事)

1. 会則の一部改正について ----- 別紙1  
(会長提案・説明)  
支部組織の変更(「同窓会関東支部」の解散，「関東ネットワーク」の設立)に伴う所要の改正を行う説明があり，審議の結果，原案のとおり，本日付けで制定・施行し，平成28年11月3日から適用することとした。
2. 役員の変替等について ----- 別紙2  
(会長提案・説明)  
役員の変替について，副会長の交替(1名)及び理事の交替(1名)について提案があり，審議の結果，原案のとおり承認した。
3. 第10回広島大学ホームカミングデーの実施結果について ----- 別紙3  
(会長提案・校友会事務局説明)  
第10回広島大学ホームカミングデーの実施結果について，参加者数，参加者アンケート結果について説明があった。  
寄付については，卒業生，在学生保護者など79名から総額1,024,000円をいただき，この寄付の用途については，ホームカミングデーの実施経費として活用したい旨の提案・説明があり，また，決算については，支出額15,180,054円(大学負担10,189,085円，校友会負担4,990,969円)であり，ほぼ予算額通りの支出となった旨の説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

## (報 告)

1. 体育会同窓会総会(H29.2.4)について ----- 資料1  
(桂常任理事[体育会同窓会副会長]報告)  
体育会同窓会総会は，昨年より毎年実施することとしており，2月4日に「皇賞」の授与を行うとともに，講演会，懇親会を広島市内で行う旨の報告があった。
2. 課外活動援助金授与式(H29.2.6)について ----- 資料2  
(校友会事務局報告)  
課外活動援助金については，これまで171団体に総額22,770,300円の援助を行っている。平成28年については，「平成28年1月から12月までの地区予選等を経て全国・世界的規模の大会に出場した課外活動団体に対して，遠征費，奨励費を援助する」(参考資料1，2)で募集を行い，教育室学生生活支援グループと共同で審査の上，27団体に3,555,000円(資料2-1)を援助することとし，今年2月6日に課外活動援助金授与式を行う旨の報告があった。
3. ドリームチャレンジ賞活動実績報告会(H29.2.16)について ----- 資料3  
(桂常任理事[ドリームチャレンジ賞選考委員会選考委員長]報告)  
ドリームチャレンジ賞活動実績報告会については，初めて実施することとしており，今年2月16日に学生会館2Fレセプションホールにて開催する旨の報告があった。

4. 校友会だより第21号について ----- 資料4

(校友会事務局報告)

校友会だよりについては、会報として年2回発行している。今号(校友会だより第21号(3月発行))については、編集・構成案のとおり、約30,400名(校友会員、校友会在学生会員保護者、平成29年度入学生、平成28年度卒業生、第10回ホームカミングデー寄付者等)に送付するよう作業を進めている旨の報告があった。

5. 学生・同窓生等名簿管理システムについて ----- 資料5

(相原幹事(副理事(情報担当))報告)

学生・同窓生名簿管理システムの機能追加については、昨年6月の本理事会にて最終的な仕様を提案させていただき、昨年9月にホームカミングデーの案内状にお知らせを同封し、予定通り昨年12月よりサービスを開始しており、今後は一層広報活動に力を注いでいきたい旨の報告があった。

以上